



函館少年刑務所 Penal Institution

沿革

- 明治 2 年 開拓使出張所開庁，庁内に徒刑場を設置
- 明治 3 6 年 函館監獄と改称
- 大正 1 1 年 函館刑務所と改称
- 昭和 2 年 現在地に移転
- 昭和 1 8 年 函館少年刑務所と改称
- 昭和 2 2 年 鱒川農場新設
- 昭和 3 9 年 総合職業訓練施設に指定
- 昭和 6 2 年 全体改築工事着工
- 平成 1 5 年 鱒川泊込作業場を通役作業に変更
- 平成 1 7 年 新川拘置支所廃止
- 平成 1 8 年 全体改築工事完了



▲開拓使出張所



▲函館刑務所⇒函館少年刑務所



◀函館監獄署

函館少年刑務所の概要

所在地 : 北海道函館市
 収容定員 : 948名
 収容対象 : 懲役受刑者のうち犯罪傾向の進んでいない者及び禁錮受刑者並びに函館地方裁判所管轄の未決拘禁者
 規模 : 本所敷地 約8万9千㎡
 鱒川農場 約50万㎡

施設の特徴

【職業訓練】

函館少年刑務所では**日本の刑務所で唯一、船舶を所有し、職業訓練（船舶職員科）**を行っているほか、各種職業訓練を行っています。



▲少年北海丸



▲理容科



▲自動車整備科

【鱒川農場】

函館少年刑務所には鱒川農場があり、馬鈴薯などの栽培・収穫を行っています。



▲鱒川農場

【マル獄製品】

函館少年刑務所では、**マル獄シリーズ**として、カバンなど丈夫で長持ちする製品を平成18年から製作しており、全国でも人気商品になっています。

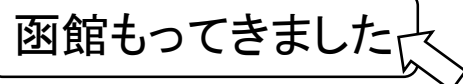


▲新製品「イカキンチャク」
 ※広げるとエコバックに変身！！

▲新製品ワークエプロン
 ※機能性抜群！！

★製品に関するお問い合わせ先
 0138-52-5500（職業訓練直通）

★ローソン世田谷奥沢五丁目店内、函館市アンテナショップ「函館もってきました。」でマル獄製品を扱っています。



地域と連携した取組・地域貢献

【飲酒運転根絶啓発ランチョンマット】

函館少年刑務所では、地域社会と連携する取組の一環として、令和2年7月の「飲酒運転根絶の日」に合わせ、函館地方安全運転管理者事業主会及び北海道警察函館方面本部等と協力し、**飲酒運転根絶啓発ランチョンマット**を作成しました。



▲飲酒運転根絶啓発ランチョンマット



▲函館少年刑務所×函館地方安全運転管理者事業主会×北海道警察



▲令和3年7月の「飲酒運転根絶の日」には、交通安全啓発マスクケースを作成しました。

所在地

函館少年刑務所
 〒042-8639
 北海道函館市金堀町6-11
 ☎ 0138-51-0185